

1日目 10月4日(木) 10時頃 JR米原駅集合

# 持続的 競争力 研究会

## 京・近江 視察コース(2日間)

長期存続企業は市場環境の変化に合わせて、自社のビジネスを変革し続けます。変革能力があるからこそ、長期存続が可能なのです。今回も、こうした意味で持続的な競争力を構築してきた老舗を視察します。

近江、京都はいわば老舗の宝庫。伝統的な中核事業を守りつつ発展させてきた永樂屋、福寿園。中核的な経営資源を活用して事業の多角化に挑んできたグンゼ、尾池工業。特色ある老舗から変革のマネジメントを学びます。

開催日程(2018年)

10月4日(木)~5日(金)

参加費

1名様

会員 75,600円(税込)

一般 86,400円(税込)

含まれるもの

宿泊代、食事代(4食)、貸し切りバス代、視察アレンジ・謝礼代

含まれないもの

集合までと解散からの交通費、個人的経費

コーディネーター



明治学院大学 経済学部 教授  
神田 良氏

定員

20名

共催

公益財団法人 日本生産性本部  
千葉県生産性本部 / 神奈川県生産性本部 /  
埼玉県生産性本部・同川口支部

協力

公益財団法人 関西生産性本部

※視察先は変更になる場合があります。

### 株式会社 永樂屋

モットーは  
「勤勉・誠実・正直」

弊社は文政三年(1820)の創業以来、二百余年にわたって仏壇造り一筋に今日まで励んでまいりました。

お仏壇は彫刻・時絵・金具・漆塗りなどによって造られており、日本の伝統文化の美の結集といっても過言ではありません。そうした美の伝統技法によって造られたお仏壇は、仏様・ご先祖様をご安置するかけがえのないお家の宝となつて、各ご家族で末長くご安置していただいております。私どもはお家の中心として長きにわたつて大切にしていたお仏壇を造り続けることに、感謝と誇りを持ち、弊社のスローガンであります。かぎりなく豊かな心、をモットーに「一作一作台」の心で造り続けております。

#### 会社概要

創業：文政3年(1820年)  
事業内容：仏壇製造・販売、  
寺院施工  
従業員数：53人



### グンゼ株式会社

産業の振興によって  
地域社会の発展に貢献

弊社は、1896年(明治29年)、京都府何鹿郡(現在の綾部市)の地域産業である蚕糸業の振興を目的に設立されました。

創業者 波多野鶴吉の胸には、「産業の振興によって地域社会の発展に貢献する会社になろう」という熱い思いがありました。その思いを「何鹿郡の方針」「郡の是」として、社名を「郡糸製絲株式会社(後のグンゼ株式会社)と決めました。

波多野は「善い人が良い糸をつくる」「心が清ければ光沢の良い糸ができる」との信念のもと、生糸の品質を向上させるために、従業員に対する教育の充実を図り、人を大切に、人を育てる、人を活かすという経営理念は当社不変のものとして今日まで引き継がれてきております。

#### 会社概要

創立：明治29年(1896年)  
事業内容：アパレル事業、  
機能ソリューション事業、  
ライフクワイエット事業  
従業員数：1,833名(単体)  
7,038名(連結)



#### 夕食懇親会

2日目 10月5日(金) 9時 ホテルロビー集合

### 尾池工業株式会社

基幹フィールドさえも変えていく、  
それが新しい「OIKE」への挑戦

私たちが尾池工業株式会社の創業は、明治9年、刺繍用金銀糸の製造、販売を生業として発足しました。

以来、着物や工芸品を彩る金銀糸・メタリックパウダーなどの「加飾材料」、また食品を酸化から守る蒸着フィルムなどの「包装材料」を、他社に先駆けた高度なドライ&ウェットコーティング技術で製造することにより、皆様から評価をいただき、着実な発展を遂げてまいりました。これが私たち尾池グループの基盤です。

京都という地域、そして社会に深く根差した企業として今後も発展していくため、私たちはいま、新生「OIKE」として全社一丸となって変革に挑戦しています。

#### 会社概要

創業：明治9年(1876年)  
事業内容：プラスチックフィルムの  
表面加工製品および  
二次加工製品の製造販売  
従業員数：650名



### 株式会社福寿園

伝統に革新技術を加え  
日本の心を支える

私共は創業以来20余年にわたり伝統の心の上に常に革新の技を加え、日本の心を支える茶づくりに専念してまいりました。

今や世界は、より高度な技術革新を行いつつ新しい世代へと進んでいます。日本の心と生活を支えてきた茶を国を越え、時代を超え、世界の人々に幸せな時と場をつくりだすものとして、私共では茶を「C・H・A」と捉え、C・H・Aを通して、文化(Culture)、健康(Health)、快適(Amenity)を創り出す「ティーライフ産業」へ挑戦したいと考えています。そして「ティーライフ企業」として、日本はもとより世界へ展開していきたいと思っております。

#### 会社概要

創業：寛政2年(1790年)  
事業内容：日本茶の製造販売  
従業員数：340名



18時頃 JR京都駅 解散

2018年10月

# 「持続的競争力研究会」京・近江視察コース参加申込書

お近くの生産性本部にチェックを入れて該当するFAX番号でお申し込みください。

公益財団法人 日本生産性本部  
FAX: 03-3511-4071

神奈川県生産性本部  
FAX: 045-680-1864

千葉県生産性本部  
FAX: 043-247-4025

埼玉県生産性本部・同川口支部  
FAX: 048-862-1000

貴組織名			<input type="checkbox"/> 生産性本部会員 参加費: 75,600 円  <input type="checkbox"/> 一般 参加費: 86,400 円
〒			
ご住所			会員 確認欄  <small>該当に☑を付けてください。</small>
TEL		FAX	
E-mail			
連絡担当者 (部署・役職)		お名前	

参加者氏名		所属部署・役職	
ふりがな:			
E-mail			
ふりがな:			
E-mail			

※日程の詳細や参加費の振込については、ご出発の2週間前までにお知らせします。

※個人情報の取扱いについて | 参加申込書によりご提供いただきました個人情報は、本会の運営に必要な関係者のみと共有し、また生産性本部が主催・実施する各種事業のご案内など、貴組織に有益と思われる情報提供に利用させていただきます。

## 全国生産性本部 入会のおすすめ

現在、生産性運動は全国で約10,000の会員の皆様からご賛助いただいております。会員各位から賜りました会費は、公的に意義のある幅の広い、奥行き深い生産性運動の展開に充当し、社会に還元させていただいております。貴組織におかれましても、各県生産性本部や日本生産性本部にご入会賜り、一層の発展に資せられますと共に、生産性運動にご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## お問い合わせ

### 公益財団法人 日本生産性本部

http://www.jpcc-net.jp/  
〒102-8643  
東京都千代田区平河町2-13-12  
TEL:03-3511-4026 FAX:03-3511-4071

### 千葉県生産性本部

http://www.cpc.gr.jp/  
〒260-0026  
千葉県千葉市中央区千葉港4-3  
千葉県経営者会館5階  
TEL:043-246-0718 FAX:043-247-4025

### 埼玉県生産性本部・同川口支部

http://spsc-net.gr.jp/  
〒330-0063  
埼玉県さいたま市浦和区高砂3-10-4  
埼玉建設会館6階  
TEL:048-762-7884 FAX:048-862-1000

### 神奈川県生産性本部

http://www.kanagawapc.jp/  
〒231-0015  
神奈川県横浜市中区尾上町4-47  
リスト関内ビル6階  
TEL:045-680-1863 FAX:045-680-1864